

# 平成23年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	愛媛県		市町村類型	中核市		指定団体等の指定状況		区分		平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分		平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%)
								歳入総額	182,589,917	176,370,418	実質収支比率	2.1	2.2		
市町村名	松山市		地方交付税種地	1-6		財政健全化等	×	歳出総額	177,103,097	170,387,079	經常収支比率	85.6	84.7		
						財源超過	×	歳入歳出差引	5,486,820	5,983,339	(※1)	(93.0)	(92.9)		
						首都	×	翌年度に繰越すべき財源	3,230,625	3,687,103	標準財政規模	105,202,394	103,743,215		
						近畿	×	実質収支	2,256,195	2,296,236	財政力指数	0.70	0.72		
						中部	×	単年度収支	-40,041	325,498	公債費負担比率	15.6	14.5		
人口	22年国調(人)	517,231	産業構造(※5)		過疎	○	積立金	100,000	500,000	健全化判断比率	-	-			
	17年国調(人)	514,937			山振	○	繰上償還金	418,700	-	実質赤字比率	-	-			
	増減率(%)	0.4			区分	22年国調	17年国調	低開発	×	積立金取崩し額	400,000	600,000	連結実質赤字比率	-	-
住民基本台帳人口	24.03.31(人)	514,781	第1次	8,087	9,983	指数表選定	○	実質単年度収支	78,659	225,498	実質公債費比率	8.6	8.5		
	23.03.31(人)	515,599		42,280	45,105	基準財政収入額	54,550,505	53,467,015	将来負担比率	69.2	79.8				
	増減率(%)	-0.2		第2次	18.8	19.4	基準財政需要額	78,829,280	77,408,509	資金不足比率(※4)	-	-			
面積(km <sup>2</sup> )	429.05		第3次	174,203	171,168	標準税収入額等	70,816,463	69,184,858	地方債現在高 うち公的資金 債務負担行為額(支出予定額) 収益事業収入 土地開発基金現在高 積立金現在高 財政調整基金 減債基金 その他特定目的基金	169,702,512 120,211,924 37,798,548 - 4,760,000 16,800,000 7,750,000 19,245,384	168,594,858 114,739,867 44,172,023 - 4,760,000 16,000,000 7,200,000 17,998,110				
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	1,206			77.6	73.8	經常経費充当一般財源等	93,057,340	91,602,303							
世帯数(世帯)	224,178			職員数の状況			歳入一般財源等	114,771,213				115,105,251			
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高				169,702,512	168,594,858		
	市区町村長	1	10,864	一般職員	2,829	9,273,462	3,278	うち公的資金				120,211,924	114,739,867		
	副市区町村長	2	8,720	うち消防職員	450	1,400,850	3,113	債務負担行為額(支出予定額)				37,798,548	44,172,023		
	教育長	1	7,149	うち技能労務職員	402	1,337,856	3,328	収益事業収入				-	-		
	議会議長	1	7,320	教育公務員	49	174,403	3,559	土地開発基金現在高				4,760,000	4,760,000		
	議会副議長	1	6,540	臨時職員	-	-	-	積立金現在高				16,800,000	16,000,000		
	議会議員	43	6,230	合計	2,878	9,447,865	3,283	減債基金				7,750,000	7,200,000		
				ラスパイレズ指数(※6)	108.4		(100.2)	その他特定目的基金	19,245,384	17,998,110					
一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	(※3)									
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名								
(1) 一般会計	(5) 国民健康保険事業勘定特別会計	(10) 水道事業会計	(14) 鹿島観光事業特別会計	(19) 松山市衛生事務組合	(28) 松山市土地開発公社										
(2) 母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	(6) 介護保険事業特別会計	(11) 簡易水道事業会計	(15) 卸売市場事業特別会計	(20) 愛媛県地方滞納整理機構	(29) 松山市文化・スポーツ振興財団										
(3) 勤労者福祉サービスセンター事業特別会計	(7) 後期高齢者医療特別会計	(12) 工業用水道事業会計	(16) 小規模下水道事業特別会計	(21) 松山市広域福祉施設事務組合(一般会計)	(30) 松山市体育協会										
(4) 公債管理特別会計	(8) 駐車場事業特別会計	(13) 公共下水道事業会計	(17) 松山城観光事業特別会計	(22) 松山市広域福祉施設事務組合(公営企業会計)	(31) 松山市国際交流協会										
	(9) 競輪事業特別会計		(18) 道後温泉事業特別会計	(23) 松山養護老人ホーム事務組合(一般会計)	(32) 松山市男女共同参画推進財団										
				(24) 松山養護老人ホーム事務組合(診療所事業会計)	(33) 松山観光コンベンション協会										
				(25) 愛媛県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(34) まちづくり松山										
				(26) 愛媛県後期高齢者医療広域連合(後期高齢者医療特別会計)											
				(27) 松山市・東温市共有山林組合											

(注釈) ※1: 經常収支比率の( )内の数値は、「減収補填債(特別分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
 ※6: ラスパイレズ指数の( )内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

## (1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	66,556,442	36.5	66,556,442	66.5	普通税	64,519,502	96.9	1,143,935
地方譲与税	1,395,898	0.8	1,395,898	1.4	法定普通税	64,519,502	96.9	1,143,935
利子割交付金	236,484	0.1	236,484	0.2	市町村民税	28,813,503	43.3	1,143,935
配当割交付金	115,217	0.1	115,217	0.1	個人均等割	664,122	1.0	-
株式等譲渡所得割交付金	30,008	0.0	30,008	0.0	所得割	21,157,098	31.8	-
地方消費税交付金	4,620,267	2.5	4,620,267	4.6	法人均等割	1,699,771	2.6	282,363
ゴルフ場利用税交付金	124,095	0.1	124,095	0.1	法人税割	5,292,512	8.0	861,572
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	31,373,033	47.1	-
自動車取得税交付金	201,263	0.1	201,263	0.2	うち純固定資産税	31,157,648	46.8	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	892,229	1.3	-
地方特例交付金	625,201	0.3	625,201	0.6	市町村たばこ税	3,440,737	5.2	-
児童手当及び子ども手当特例交付金	245,359	0.1	245,359	0.2	釧路税	-	-	-
減収補填特例交付金	379,842	0.2	379,842	0.4	特別土地保有税	-	-	-
地方交付税	27,601,127	15.1	25,811,342	25.8	法定外普通税	-	-	-
普通交付税	25,811,342	14.1	25,811,342	25.8	目的税	2,036,940	3.1	-
特別交付税	1,789,785	1.0	-	-	法定目的税	2,036,940	3.1	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-	入湯税	145,534	0.2	-
(一般財源計)	101,506,002	55.6	99,716,217	99.6	事業所税	1,891,406	2.8	-
交通安全対策特別交付金	101,596	0.1	101,596	0.1	都市計画税	-	-	-
分担金・負担金	955,674	0.5	-	-	水利地益税等	-	-	-
使用料	2,516,009	1.4	178,820	0.2	法定外目的税	-	-	-
手数料	926,071	0.5	-	-	旧法による税	-	-	-
国庫支出金	37,491,122	20.5	-	-	合計	66,556,442	100.0	1,143,935
国有提供交付金(特別区財調交付金)	4,786	0.0	4,786	0.0				
都道府県支出金	10,526,206	5.8	-	-				
財産収入	429,573	0.2	40,535	0.0				
寄附金	72,717	0.0	-	-				
繰入金	1,355,398	0.7	-	-				
繰越金	4,883,339	2.7	-	-				
諸収入	5,101,124	2.8	43,621	0.0				
地方債	16,720,300	9.2	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	8,574,500	4.7	-	-				
歳入合計	182,589,917	100.0	100,085,575	100.0				

区分		平成23年度	平成22年度
徴収率	現・計	98.3	94.0
(%)	年	98.0	93.2
	市町村民税	98.2	94.0
	純固定資産税	98.0	93.0

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	21,707,533	実質収支	823,147
下水道	5,506,967	再差引収支	-991,595
上水道	443,146	加入世帯数(世帯)	77,733
市場	272,383	被保険者数(人)	128,805
簡易水道	205,120	被保険者	保険税(料)収入額
国民健康保険	4,701,047	1人当り	国庫支出金
その他	10,578,870		保険給付費
			280

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	992,861	0.6	-	992,861	
総務費	16,304,288	9.2	897,862	13,997,918	
民生費	75,203,710	42.5	1,447,994	35,570,600	
衛生費	20,661,481	11.7	10,282,543	9,734,478	
労働費	859,301	0.5	-	7,796	
農林水産業費	3,666,524	2.1	2,401,805	1,722,169	
商工費	4,220,419	2.4	64,610	2,291,790	
土木費	18,500,570	10.4	8,706,486	11,247,058	
消防費	4,680,720	2.6	286,834	4,476,169	
教育費	13,569,415	7.7	2,276,003	11,331,141	
災害復旧費	93,474	0.1	-	23,004	
公債費	18,323,850	10.3	-	17,862,999	
諸支出費	26,484	0.0	-	26,484	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	177,103,097	100.0	26,364,137	109,284,467	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	94,819,120	53.5	57,880,477	56,971,079	52.4
人件費	26,399,410	14.9	24,094,088	23,671,410	21.8
うち職員給	17,335,706	9.8	15,557,585	-	-
扶助費	50,100,310	28.3	15,927,840	15,859,820	14.6
公債費	18,319,400	10.3	17,858,549	17,439,849	16.0
元利償還金	18,319,400	10.3	17,858,549	17,439,849	16.0
内 うち元金	15,612,646	8.8	15,246,529	14,827,829	13.6
訳 うち利子	2,706,754	1.5	2,612,020	2,612,020	2.4
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	55,826,366	31.5	45,011,259	36,086,261	33.2
物件費	20,907,092	11.8	16,816,400	14,545,048	13.4
維持補修費	1,184,756	0.7	997,319	987,995	0.9
補助費等	12,720,980	7.2	11,213,180	9,467,757	8.7
うち一部事務組合負担金	1,151,086	0.6	1,088,627	1,088,627	1.0
繰入金	15,551,514	8.8	13,133,894	11,056,314	10.2
積立金	2,852,672	1.6	2,817,375	-	-
投資・出資金・貸付金	2,609,352	1.5	33,091	29,147	0.0
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	26,457,611	14.9	6,392,731	-	-
うち人件費	753,801	0.4	732,439	-	-
普通建設事業費	26,364,137	14.9	6,369,727	-	-
うち補助	19,110,438	10.8	1,387,622	-	-
うち単独	6,760,432	3.8	4,787,123	-	-
災害復旧事業費	93,474	0.1	23,004	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	177,103,097	100.0	109,284,467	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

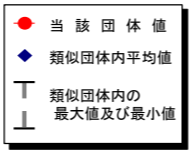
平成23年度 愛知県松山市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	182,146	176,839	5,307	2,246	1,355	172,443	
2 母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	454	302	152	-	63	1,196	
3 勤労者福祉サービスセンター事業特別会計	92	64	28	28	3	-	
4 公債管理特別会計	19,019	19,019	-	-	18,319	-	
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							

# (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

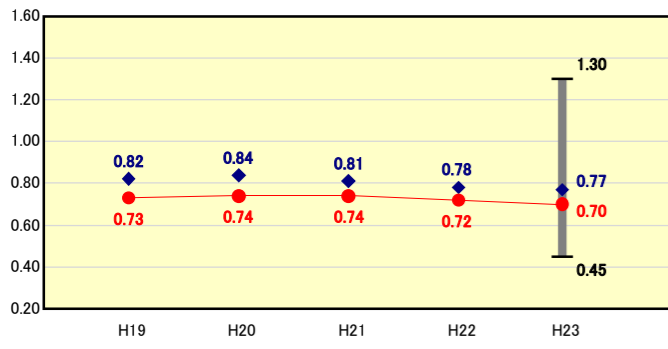
人口	514,781 人 (H24.3.31現在)	実質赤字比率	- %
面積	429.05 km <sup>2</sup>	連結実質赤字比率	- %
歳入総額	182,589,917 千円	実質公債費比率	8.6 %
歳出総額	177,103,097 千円	将来負担比率	69.2 %
実質収支	2,256,195 千円		
標準財政規模	105,202,394 千円	市町村類型	H19 中核市 H20 中核市 H21 中核市
地方債現在高	169,702,512 千円	(年度毎)	H22 中核市 H23 中核市



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

## 財政力 財政力指数 [0.70]

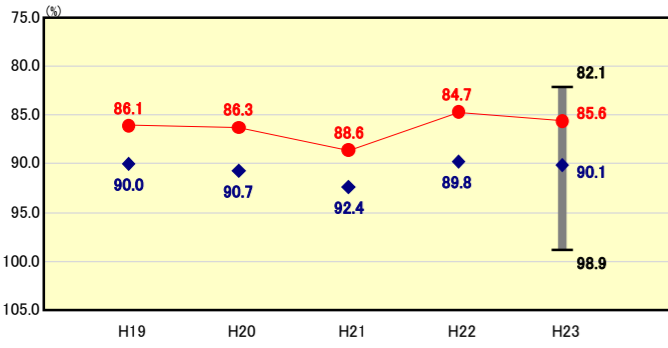
類似団体内順位 27/41 全国平均 0.51 愛媛県平均 0.44



**財政力指数の分析欄**  
 類似団体の平均値が前年度から0.01ポイント減少しているなか、本市においては前年度から0.02ポイント減少し0.70ポイントとなった。類似団体と比較し平均値を下回っており、また、市税収入も減少しているため、今後とも、市税改革プログラムによる徴収体制・啓発の強化や、新規産業の育成に取り組むことで地域経済の活性化を図り、更なる収収の確保に努める。

## 財政構造の弾力性 経常収支比率 [85.6%]

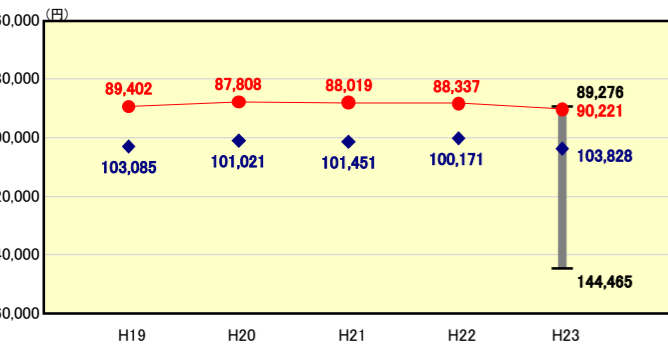
類似団体内順位 5/41 全国平均 90.3 愛媛県平均 86.2



**経常収支比率の分析欄**  
 行財政改革努力により、経常経費の抑制、自主財源の確保に努めているものの、少子高齢化や長引く景気の低迷等により、社会保障関係経費が増加していること等から、類似団体と同様に経常収支比率は悪化傾向となっている。平成23年度においては、銀行等引受債の一括償還や補償金免除繰上償還の実施等により公債費が増加したこと、社会保障関係経費が増加したことにより、経常収支比率は前年度と比べ、0.9ポイント増加し、85.6%となった。類似団体と比較し平均値を下回っているものの、今後とも引き続き市税徴収率の向上、未利用財産の売却促進、職員定数管理の適正化、事務事業の見直し、民間委託の推進などに取り組む、自主財源の増加及び経常経費の縮減に努める。

## 人件費・物件費等の状況 人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [90,221円]

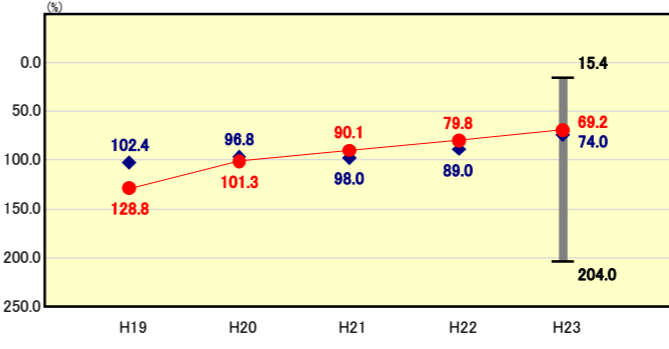
類似団体内順位 3/41 全国平均 119,477 愛媛県平均 117,937



**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**  
 新行政改革大綱に沿って定員管理及び給与等の適正化による人件費の抑制を図るとともに、委託契約事務の執行の適正化に関するガイドラインに基づき指定管理者制度導入等による民間委託等の推進や競争性の高い随意契約の見直しに努め、類似団体と比較し良好な水準を確保している。新行政改革大綱の推進期間は終了となったが、今後は新たに策定した行政改革プラン2012に基づいた取り組みにより、良好な水準の確保に努める。

## 将来負担の状況 将来負担比率 [69.2%]

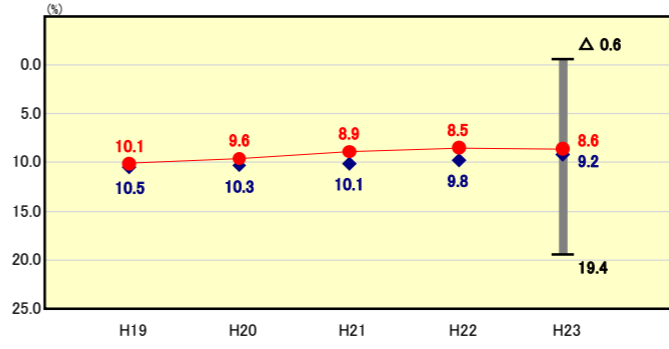
類似団体内順位 20/41 全国平均 69.2 愛媛県平均 70.3



**将来負担比率の分析欄**  
 市全体で市債残高を減少に努めるとともに、将来の大型事業に備えて基金への積み増しを行ったことで、平成23年度の将来負担比率は69.2%となり、前年度の79.8%から10.6ポイント減となった。これは、本市独自で策定している「健全な財政運営へのガイドライン」の目標150%未満を大きく下回り、類似団体の平均よりも低い水準である。今後とも行財政改革を進めながら、市債残高の削減、基金の確保に努め、健全な財政運営を図っていく。

## 公債費負担の状況 実質公債費比率 [8.6%]

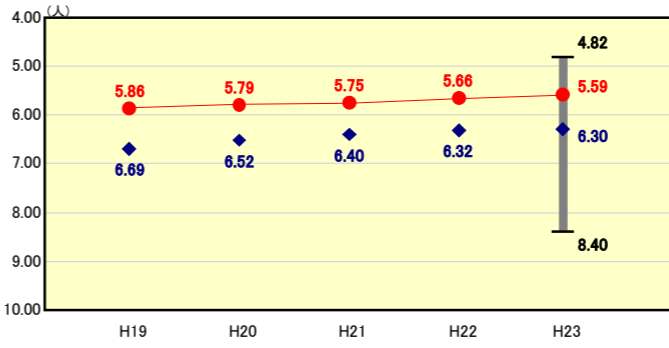
類似団体内順位 15/41 全国平均 9.9 愛媛県平均 11.6



**実質公債費比率の分析欄**  
 市債現在高の抑制や利息負担の軽減を図るため、銀行等引受債の一括償還を行ったことから元利償還金が増加し、平成23年度の単年度比率は8.9%で、前年度より0.6ポイント増加した。3か年平均の実質公債費比率は8.6%で、前年度の8.5%を0.1ポイント上回る数値となったものの、本市の「健全な財政運営へのガイドライン」の目標12%未満をクリアするとともに、類似団体の平均値を下回る水準を維持できている。今後とも、健全な財政運営へのガイドラインを遵守しながら、計画的な市債償還や市債発行に努めていく。

## 定員管理の状況 人口千人当たり職員数 [5.59人]

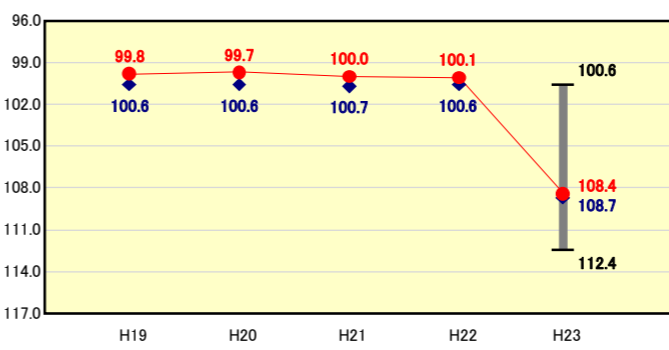
類似団体内順位 7/41 全国平均 7.17 愛媛県平均 7.81



**人口千人当たり職員数の分析欄**  
 新行政改革大綱に基づき計画的な職員採用やシステム化による業務の効率化、個々の業務に応じた民間委託を積極的に推進し、職員数の適正化に努めており、類似団体と比較し良好な水準を維持している。新行政改革大綱の推進期間は終了となったが、今後は、新たに策定した行政改革プラン2012に基づいた取り組みにより、定員管理の適正化に努める。

## 給与水準 (国との比較) ラスパイレス指数 [108.4]

類似団体内順位 16/41 全国市平均 106.9 全国町村平均 103.3



**ラスパイレス指数の分析欄**  
 国家公務員が平成24年度から2か年限定で実施している給与削減措置のために一時的に上昇しているが、仮にこの給与削減措置がないものとした場合には100.2となり、国等と概ね均衡を保っている。今後引き続き、国・愛媛県・類似団体との均衡を図るとともに、本市の財政状況等を踏まえた適正な給与水準を維持する。

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

愛媛県松山市

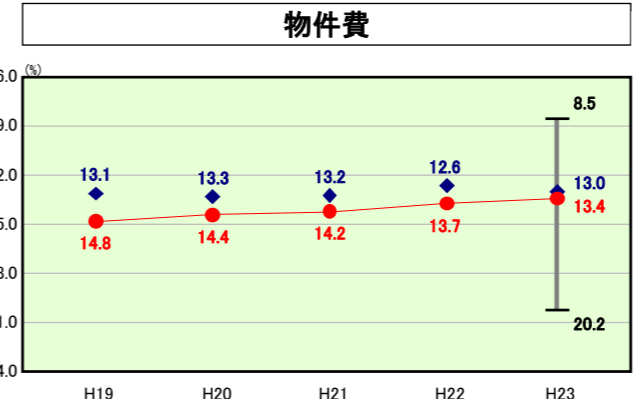
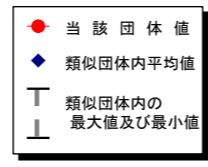
## 経常収支比率の分析

人口	514,781 人(H24.3.31現在)	実質赤字比率	- %
面積	429.05 km <sup>2</sup>	実質赤字比率	- %
歳入総額	182,589,917 千円	実質公債費比率	8.6 %
歳出総額	177,103,097 千円	将来負担比率	69.2 %
実質収支	2,256,195 千円		
標準財政規模	105,202,394 千円		
地方債現在高	169,702,512 千円		

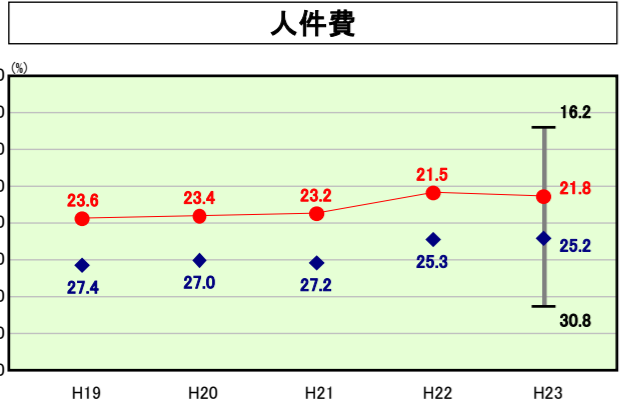
市町村類型	H19	H20	H21	H22	H23
(年度毎)	中核市	中核市	中核市	中核市	中核市

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



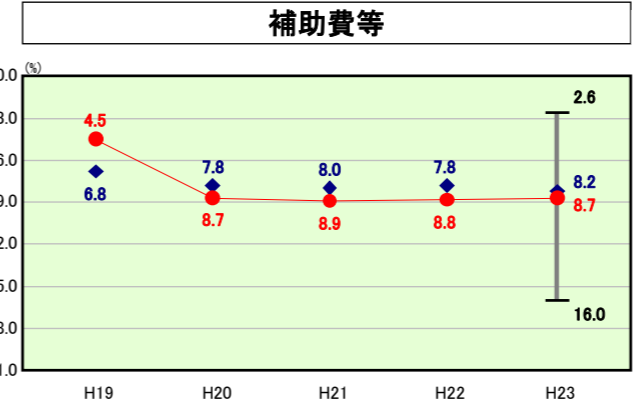
#### 物件費の分析欄

物件費に係る経常収支比率が類似団体と比較し高くなっているのは、新行政改革大綱に基づき、業務の民間委託化を積極的に推進し、職員人件費等から委託料(物件費)へのシフトが起きているためである。今後も、コストの縮減、サービス水準の維持・向上が図られることを前提に民間委託等を推進する。



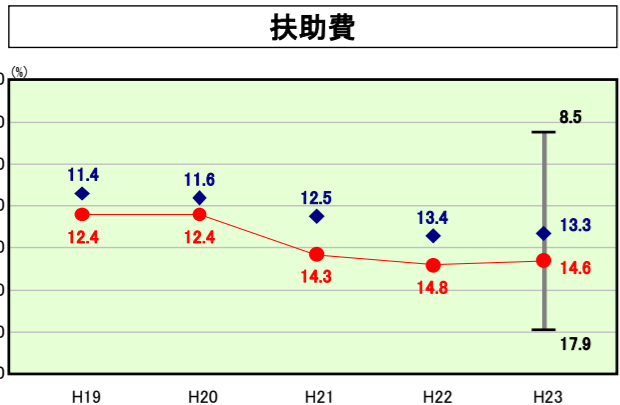
#### 人件費の分析欄

新行政改革大綱に沿った定員管理及び給与等の適正化や指定管理者制度等民間委託の推進等により人件費の縮減を図っており、人口1人当たりの決算額は、類似団体の平均値を下回る健全な水準を維持している。新行政改革大綱の推進期間は終了となったが、新たに策定した行政改革プラン2012に基づいた取り組みにより、人件費の抑制に努める。



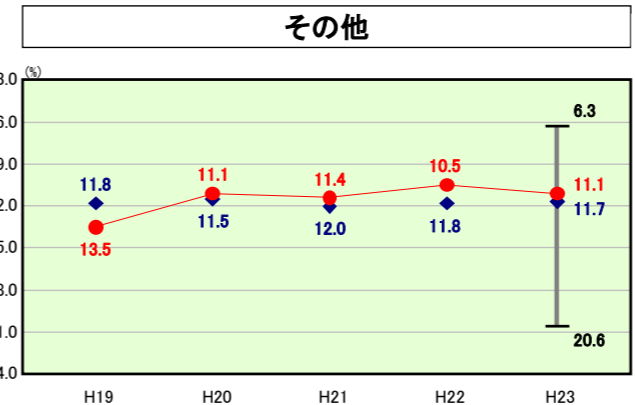
#### 補助費等の分析欄

平成19年度から平成20年度にかけて数値が大幅に上昇しているのは、公共下水道事業会計の企業会計への移行に伴い、一般会計からの繰出金が負担金や補助金(補助費等)に振り替えとなったことが要因である。また、平成20年度以降、補助費等に係る経常収支比率が、類似団体平均を上回っているのは、公共下水道事業会計に対する国の繰出基準等に基づく補助金等が類似団体平均を上回っているためである。



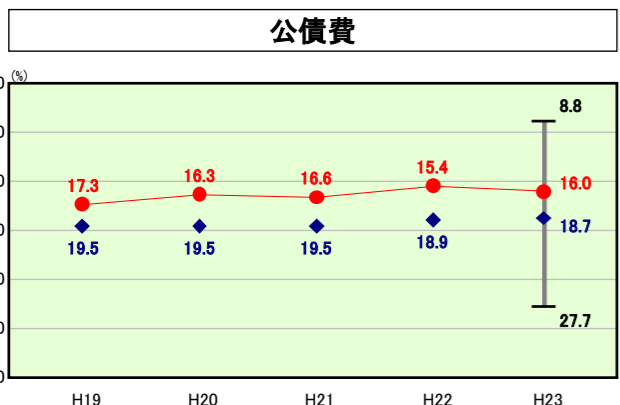
#### 扶助費の分析欄

類似団体平均を上回る要因として、生活保護費を初めとする社会保障関係経費の急激な増加などが挙げられる。今後この急激に増加した扶助費について、生活保護受給者の自立に向けた支援や医療扶助の適正化に向けた取り組みを引き続き実施するなど、社会保障関係経費の適正化に努めていく。



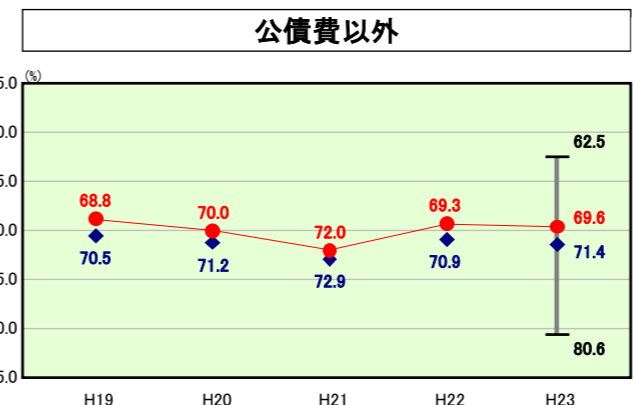
#### その他の分析欄

その他に係る経常収支比率は年々低下しており、平成20年度以降は類似団体平均を下回っている。平成19年度から平成20年度にかけて数値が大幅に低下しているのは、公共下水道事業会計の企業会計への移行に伴い、一般会計からの繰出金が負担金や補助金(補助費等)に振り替えとなったことが要因である。



#### 公債費の分析欄

健全な財政運営へのガイドラインを遵守した財政運営に努めており、人口1人当たりの決算額は、類似団体の平均値を下回る健全な水準を維持している。今後も引き続き市債借入の抑制など将来負担の軽減を図り、健全な財政運営に努める。



#### 公債費以外の分析欄

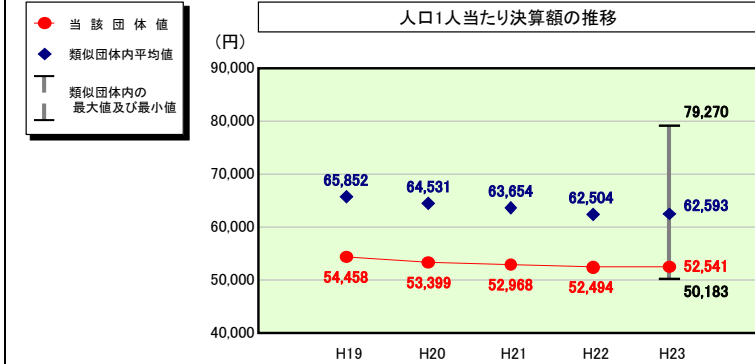
扶助費が類似団体平均を上回っており、厳しい財政状況であるが、行政改革による人件費等の抑制に努めたことで、公債費以外の経常収支比率は類似団体平均を下回っており、相対的に概ね適正な数値を維持している。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

愛媛県松山市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



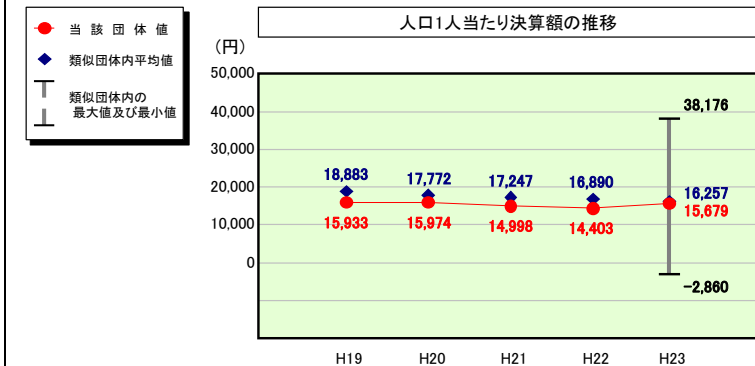
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	26,399,410	51,283	62,066	▲ 17.4
賃金 (物件費)	1,394,367	2,709	2,398	▲ 13.0
一部事務組合負担金 (補助費等)	323,696	629	1,522	▲ 58.7
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	71,588	139	773	▲ 82.0
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	22	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	905,577	1,759	1,783	▲ 1.3
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	753,801	1,464	1,231	▲ 18.9
▲退職金	▲ 2,801,094	▲ 5,441	▲ 7,204	▲ 24.5
合計	27,047,345	52,541	62,593	▲ 16.1

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	5.59	6.30	▲ 0.71
ラスパイレス指数	108.4	108.7	▲ 0.3

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

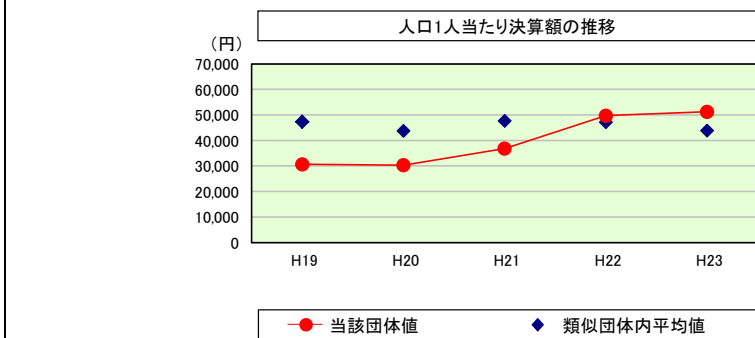


### 公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	17,034,848	33,091	42,199	▲ 21.6
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	340,000	660	128	▲ 415.6
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	5,227,681	10,155	10,999	▲ 7.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	-	-	522	-
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	2,960	6	1,177	▲ 99.5
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	4,794	9	6	▲ 50.0
▲特定財源の額	▲ 460,851	▲ 895	▲ 8,667	▲ 89.7
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 14,078,298	▲ 27,348	▲ 30,107	▲ 9.2
合計	8,071,134	15,679	16,257	▲ 3.6

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



### 普通建設事業費

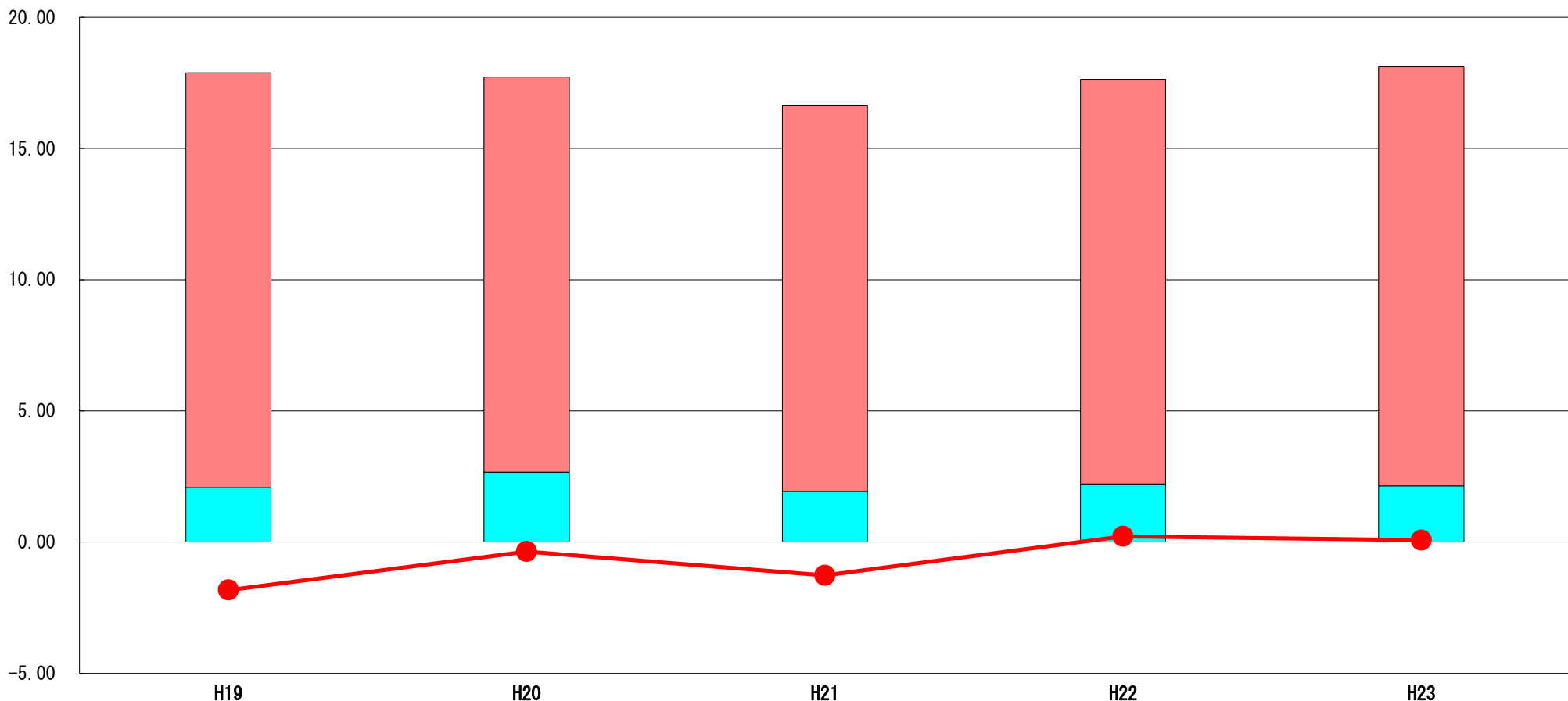
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体 (円)	増減率 (%) (A)	類似団体平均 (円)	増減率 (%) (B)	(A)-(B)
H19	15,760,689	30,669	▲ 24.5	47,326	▲ 4.8	▲ 19.7
うち単独分	9,692,092	18,860	▲ 25.9	29,056	▲ 8.8	▲ 17.1
H20	15,604,332	30,337	▲ 1.1	43,753	▲ 7.5	▲ 6.4
うち単独分	9,948,511	19,341	▲ 2.6	27,265	▲ 6.2	▲ 8.8
H21	18,980,085	36,860	21.5	47,646	▲ 8.9	12.6
うち単独分	10,982,184	21,328	10.3	27,308	0.2	10.1
H22	25,618,348	49,687	34.8	47,155	▲ 1.0	35.8
うち単独分	10,040,489	19,473	▲ 8.7	26,802	▲ 1.9	▲ 6.8
H23	26,364,137	51,214	3.1	43,858	▲ 7.0	10.1
うち単独分	6,760,432	13,133	▲ 32.6	23,714	▲ 11.5	▲ 21.1
過去5年間平均	20,465,518	39,753	6.8	45,948	▲ 2.3	9.1
うち単独分	9,484,742	18,427	▲ 10.9	26,829	▲ 5.6	▲ 5.3

# (5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成23年度

愛媛県松山市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H19	H20	H21	H22	H23
 財政調整基金残高		15.81	15.06	14.72	15.42	15.97
 実質収支額		2.07	2.66	1.93	2.21	2.14
 実質単年度収支		▲ 1.83	▲ 0.36	▲ 1.27	0.22	0.07

### 分析欄

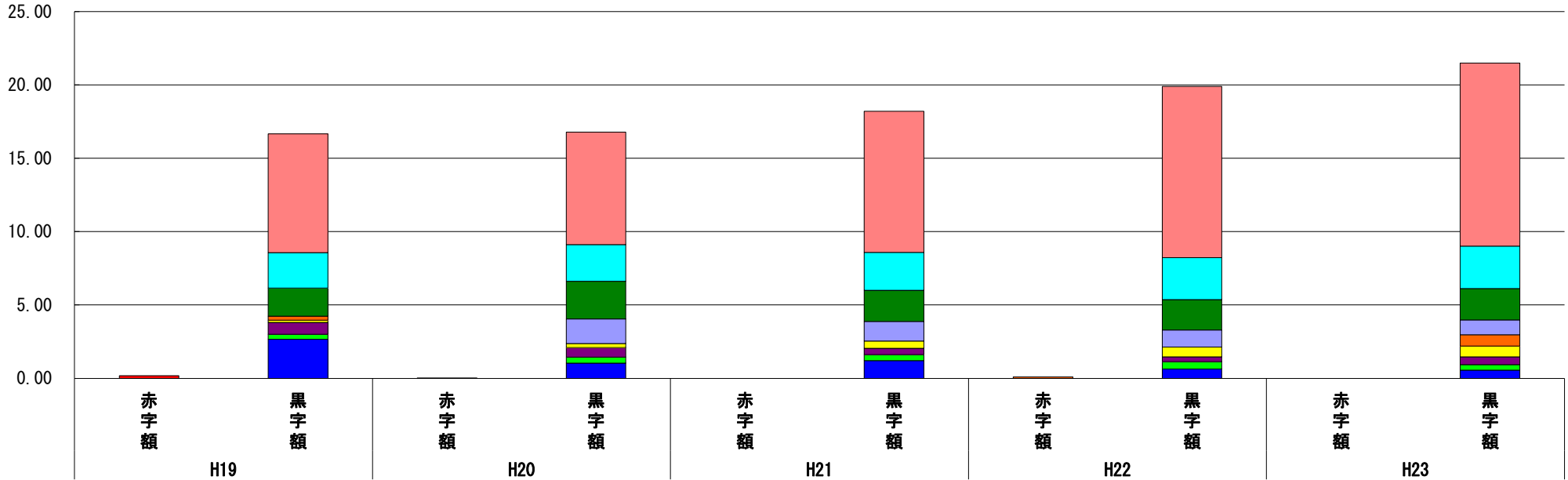
実質単年度収支については、平成19年度から赤字となっていたが、これは将来の財政運営の安定化を目指し、基金等を活用して、高金利地方債の繰上償還を行ったことが主な要因であり、中・長期的な財政の健全化に資することができた。これまで活用した基金の補てんを積極的に行うとともに、取り崩しを抑制したことで、大幅に実質単年度収支を改善することができ、22年度からは単年度収支をほぼ収支均衡に戻すことができた。財政調整基金については、健全な財政運営へのガイドラインにおいて、標準財政規模の10%以上を確保するとの基準を定めているが、これをクリアしており、健全財政を維持している。

# (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成23年度

愛媛県松山市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H19	H20	H21	H22	H23
水道事業会計		8.10	7.66	9.62	11.68	12.49
工業用水道事業会計		2.41	2.50	2.58	2.86	2.89
一般会計		1.93	2.57	2.12	2.07	2.14
公共下水道事業会計		-	1.67	1.33	1.15	1.00
国民健康保険事業勘定特別会計		0.27	▲ 0.03	0.01	▲ 0.10	0.78
松山城観光事業特別会計		0.15	0.28	0.49	0.68	0.74
競輪事業特別会計		0.80	0.65	0.43	0.32	0.52
簡易水道事業会計		0.34	0.41	0.41	0.50	0.39
その他会計（赤字）		▲ 0.19	-	-	-	-
その他会計（黒字）		2.67	1.04	1.21	0.64	0.55

## 分析欄

国民健康保険事業勘定特別会計は、平成22年度決算では赤字となっていたが、保険料収入の増や支払基金交付金の増等により、平成23年度決算では黒字となった。その他の会計についても、全会計で黒字となっている。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

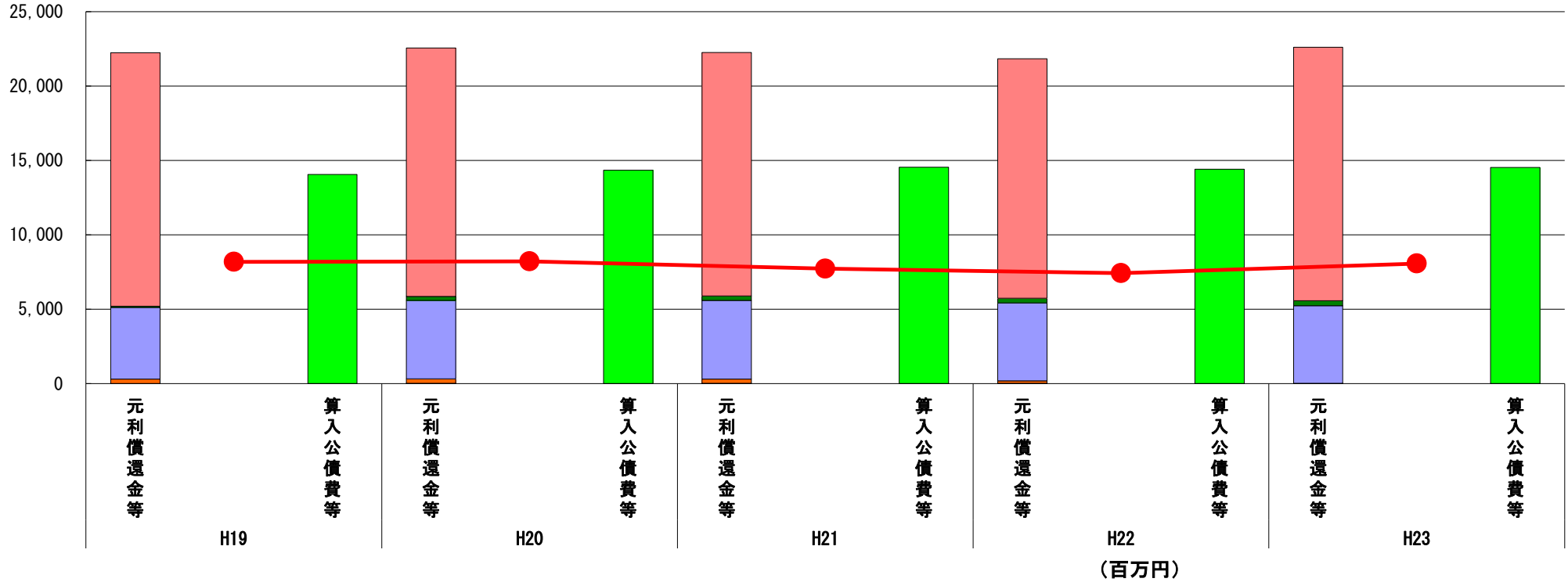


# (7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

愛媛県松山市

(百万円)



分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
元利償還金等 (A)	元利償還金		17,045	16,707	16,378	16,103	17,035
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		87	270	293	317	340
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		4,820	5,279	5,301	5,241	5,228
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		298	296	276	172	-
	債務負担行為に基づく支出額		-	8	9	3	3
	一時借入金の利子		-	6	11	10	5
算入公債費等 (B)	算入公債費等		14,062	14,350	14,545	14,421	14,538
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		8,188	8,216	7,723	7,425	8,073

**分析欄**

平成23年度は、市債現在高の抑制や将来の利息負担軽減を図るため、銀行等引受債の一括償還(借換債を発行抑制)を行ったことで、元利償還金が増となっている。

また、衛生事務組合が起こした地方債の元利償還が、平成22年度で終了したことから、組合等に対する負担金等が皆減している。

なお、平成15年度から毎年、満期一括償還地方債(住民参加型市場公募債)を発行しているため、年度割相当額は年々増加している。

結果として、平成23年度の実質公債費比率の分子は、前年度より648百万円増加したが、主要要因である銀行等引受債の一括償還は、将来負担の軽減につながるものである。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

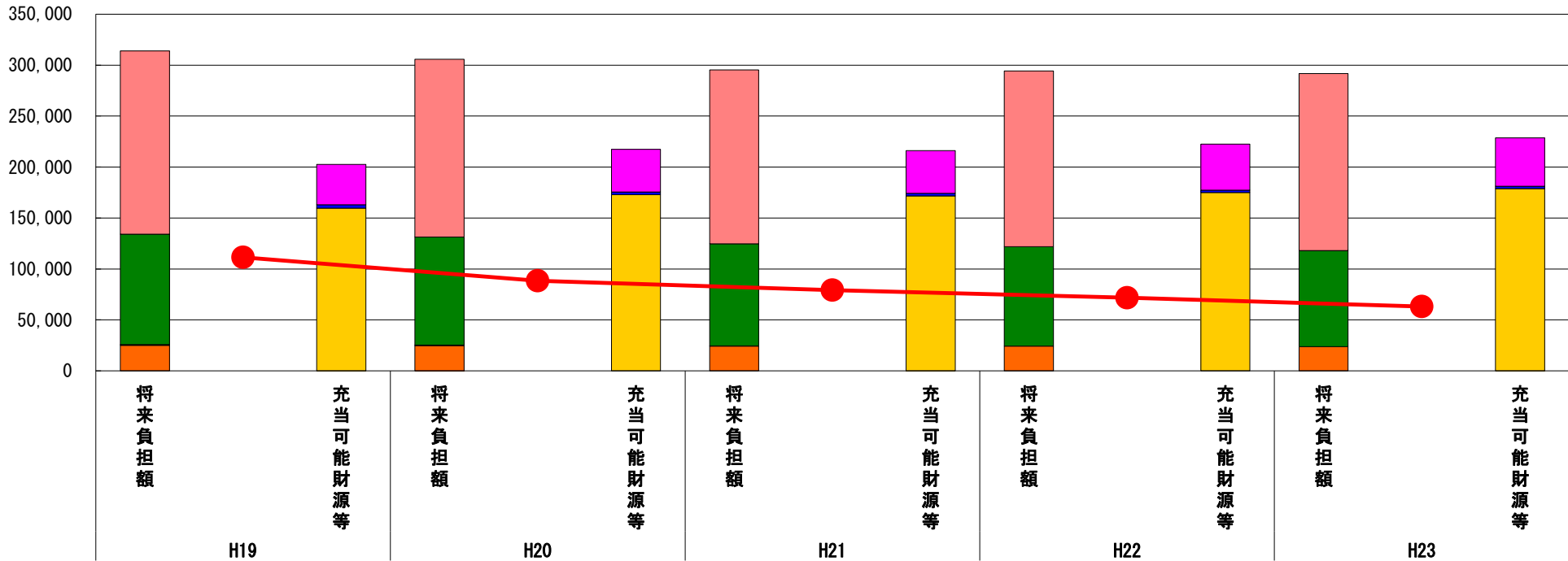
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

愛媛県松山市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		179,938	174,361	170,540	172,319	173,639
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		108,230	106,120	100,115	97,644	94,282
	組合等負担等見込額		711	431	168	-	-
	退職手当負担見込額		25,076	24,844	24,363	24,336	23,821
	設立法人等の負債額等負担見込額		14	8	4	1	1
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		39,643	41,976	41,835	45,175	47,676
	充当可能特定歳入		3,152	2,495	2,437	2,424	2,204
	基準財政需要額算入見込額		159,732	172,910	171,724	174,969	178,801
(A) - (B)	将来負担比率の分子		111,442	88,383	79,193	71,732	63,062

## 分析欄

平成23年度に発行した一般廃棄物処理事業債や臨時財政対策債の影響もあり、一般会計の地方債現在高は増加したものの、下水道事業債の残高減少等により、公営企業債の元利償還金に対する一般会計からの繰入見込額が減少したことで、将来負担額は減少している。

また、将来の大型事業などに備えて基金への積み増しを行ったこと、臨時財政対策債の発行可能額の増加などにより基準財政需要額の算入見込額が増となったことで、充当可能財源等が増加している。

結果として、平成23年度の将来負担比率の分子は、前年度より86.7億円減少した。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。